



しろね図書館だより

No.210

～Since 2000～

発行 新潟市立白根図書館

新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510

shirone.cl@city.niigata.lg.jp

2017年11月発行

くらしのなかに図書館を



クリスマスおはなし大会 開催します!!

日にち: 12月9日(土)

時間: ①午前11時～午前11時30分

②午前11時30分～午前12時

③午後2時～午後2時30分

④午後2時30分～午後3時

対象: ①③は乳幼児向け

②④はひとりで聞ける子から

会場: 白根図書館 おはなしのへや

*申込みは不要です。

当日、直接会場にお越しください。



参加されたお子さんには
プレゼントもあります!

行政書士無料相談会を ご利用ください!!

日時: 12月3日(日)

① 午後1時～2時

② 午後2時～3時

会場: 白根学習館2階 ルーム1

対象: 新潟市内在住もしくは在勤・在学の方

申込み: 白根図書館窓口または

電話(025-372-5510)にて受付

定員: 各回先着1組(要事前申し込み)

*相続・遺言・エンディングノートについて
行政書士が相談に応じます。



本に
恋する
季節です!



2017・第71回
読書週間
10/27～11/9

秋の読書週間行事 実施中!

☺12/5(火)まで!!

☆わくわくスタンプラリー

読書週間行事に参加してスタンプシールを
5つ集めると、プレゼントがもらえます。

☆なじらね? この本

あなたのおすすめの本をふせんに書いて、
紹介してください。

☺11/2(木)～ ※先着80冊で終了

☆ぶっくぶくろう(本の福袋)

1袋に1冊、おすすめの本が入っています。

☺11/25(土)、11/26(日)

☆雑誌リサイクル会

保存期限の切れた図書館の雑誌と、雑誌の
付録をお譲りします。

会場: 白根学習館2階 ルーム2

時間: 午前10時～午後3時

※11/25は1人10冊まで、付録は2点まで。

11/26は無制限です。

大人向け読書ノートも
差し上げています。
(限定100冊)



『生きるぼくら』

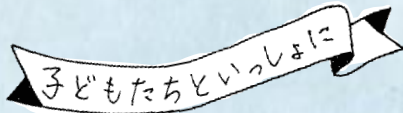
母子家庭で育った麻生人生は、いじめが原因で引きこもりの生活を送っていましたが、ある日突然母親が書き置きを残して出て行ってしまいます。母親あての年賀状から祖母が余命僅かであることを知り、会いに行く決心をする人生。そして人々に助けられながら、認知症を患った祖母の代わりに米作りに取り組むこととなりますが・・・。

引きこもっていた青年が米作りを通して成長していく姿を描いたこの作品は、読む人を前向きな気持ちにしてくれます。

この時期おすすめの心温まる1冊、ぜひ読んでみませんか？ (小林)



原田マハ/著
(徳間書店)



『このあいだになにがあった？』

親子で楽しめるえほん



毛がふわふわした羊と、すらりとした羊。ページをめくると、そのあいだの場面が追加されていて、何があったのかがわかります。

あおむけになっているカメと4本足で踏ん張っているカメ。おふろに浮いているおもちゃと、洗い場に散らばっているおもちゃ。何があったかを想像しながらページをめくってみてください。みなさんの想像どおりでしたか？ (伊藤)

佐藤雅彦/作 ユーフラテス/作
(福音館書店)



11/2~12/5 今月の展示架

「なじらね？この本」



おすすめの本をふせんに書いて紹介してください。
あなたのおすすめの1冊が、誰かの新しい出会いにつながります。



☆白根図書館 12/7までの行事☆

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第1水曜日

11/10(金) 11/17(金) 11/24(金) 12/1(金) 12/6(水)

11/3(金・祝)
は閉館日です！

おはなしかご例会

毎月第2・第4土曜日

※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

おはなしのじかん

毎週土曜日

絵本のよみかたり

午後2時～

ストーリーテリング

※おはなしをかたります。

午後2時30分～

読書会

毎月第3日曜日

11/19(ルーム2) 午後2時～

11/11(ルーム4.5) 午前10時～

11/25(ルーム1) 午前10時～

ブックスタートは11/2(木)です。

赤ちゃんタイム 毎週土曜日 午前11時～午後2時30分

10月の来館者数…10,197人

10月の読書会

10月8日(日)

参加者 5名

☆今月のテーマ☆ 「宮沢賢治の本」 『虔十公園林』

白根図書館
読書会報告
NO.204

◆『宮沢賢治 1896-1933』◆

宮沢賢治／著（筑摩書房）

『グスコーブドリの伝記』を読んだ。

イーハトーブを冷害から救うため、主人公ブドリは火山で死んでしまう。

『グスコーブドリの伝記』に限らず、「自己犠牲」や「弱者救済」を描いた作品が多いように思う。



◆『注文の多い料理店』◆

宮沢賢治／著（講談社ほか）

『注文の多い料理店』での山猫は、最後まで姿を現さないが、不気味な存在として登場し、『どんぐりと山猫』での山猫は裁判長として登場している。

同じ山猫でも、まったく違う印象で描かれている。賢治のなかでの山猫がどういった立ち位置なのか気になった。



◆『教師宮沢賢治のしごと』◆

畑山博／著（小学館）

教師時代、賢治は生徒たちに「自分の頭で考えなさい」と言っていたそう。

今は情報社会で、メディアからあふれる情報に溺れがち。賢治の言葉の通り、情報をうのみにせず、自分の頭で考えることが必要だと思う。



◆『教科書から消えた名作』◆

村上護／著（小学館）

忘れ去られていく名作も多いなかで、教科書掲載が増えている作家が宮沢賢治。

賢治作品に出てくる「でくのぼう」とは、一般的には「役立たず」の意味にとられがちだが、本来は仏教的な生き方をあらわした言葉だと思う。



◆『日本オペラの夢』◆

林光／著（岩波書店）

『セロひきのゴーシュ』をオペラ化した人の著書。

日本語オペラに取り組む人が少ないなか、作者は果敢に挑戦している。

賢治作品は、こういったものにも取り上げられている。

◆テーマ図書『虔十公園林』◆

宮沢賢治／著（偕成社ほか）

主人公の虔十は、他人からバカにされるような行動をするが、後にその行動が人の役に立った。自分の行動の評価は、他人がするもの。何気なく行った行動が評価されることもある。

周りからは馬鹿にされてばかりいる虔十だが、家族は彼を暖かく見守っている。一見して不思議な行動も、家族は否定せず、受け入れている姿が良い。

主人公である虔十が、隣人の平二から暴力を受けるシーンがある。虔十は無抵抗を貫き通し、それをみた平二は不気味に思い去っていく。無抵抗もまた攻撃に対抗する手段なのだなと思った。

穏やかな虔十と、暴力的な平二だが、結局は同じ病気にかかって死んでしまう。

太陽の恵みが誰にも平等に与えられるように、災いも平等にやってくるという展開に、賢治の自然観を感じる。

虔十の「虔」の字は、「謙虚・かしこまって」などの意味があり、「虔んで（つつしんで）」とも読める。名前からも、主人公の性格や、賢治の考えが読み取れる。

次回の読書会

11月19日(日) 午後2時～

会場：白根学習館 ルーム2



読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。申込みはいりません。

※読書会は、しろね図書館友の会との実施事業です。

☆11月のテーマ☆

「『坊ちゃん』(夏目漱石/著) とお仕事小説」



テーマ図書『坊ちゃん』や、お仕事小説に関連するお好きな本をお持ちください。

図書館を探検したよ！ぬいぐるみおとまりかい

10月14日（土）、白根図書館で「ぬいぐるみおとまりかい」が行われました。今回は、9組の皆さんがぬいぐるみと一緒におはなし会に参加してくれました。その後、ぬいぐるみたちは図書館におとまりをして、本を読んだり、パソコンを操作したり、閉架書庫を探検して楽しみました！

翌日お迎えの時には、ぬいぐるみが夜の図書館で探検している様子を撮影した写真を、持ち主さんにプレゼントしました。次回も、ぜひご参加ください！



味方地区図書室だより

2017年 11月

〒950-1294 新潟市南区味方 1544（味方出張所内） 電話：025-373-4788

開室時間：午前9時～午後9時30分

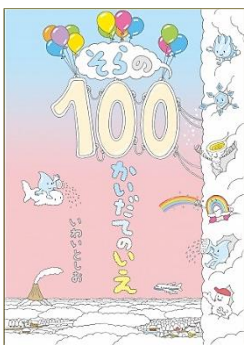
味方地区図書室 図書まつりを開催します！

【日時】平成29年11月11日（土）午前10時30分～ 【場所】味方地区図書室

- 【内容】①「新潟の民話の語り手交流会」斎藤芳弘さんによる昔語り
②「絵本とおはなしの会」の皆さんによる紙芝居、エプロンシアターなど
③雑誌のリサイクル（図書室の古い雑誌をお譲りします。）

プレゼントが
もらえる抽選
会もあるよ！

★おすすめ図書のご案内★



＜児童書＞
『その100かいたてのいえ』
いわいとしお／作
（偕成社）

ひまわりの種を見つけたシジュウカラのツピくんは、植える場所を探しに空へと飛び立ちます。大人気「100かいたてのいえ」シリーズの第4弾！



＜一般書＞
『騙し絵の牙』 塩田武士／著
（KADOKAWA）
雑誌編集長を務める速水は、上司から雑誌の廃刊を匂わされた事をきっかけに、組織に翻弄されていく。俳優・大泉洋を「あてがき」して描かれた、社会派長編小説。



＜一般書＞
『女の子が生きていくときに、覚えてほしいこと』 西原理恵子／著
（KADOKAWA）
七転び八転びしながら全力投球してきた著者が綴る、厳しくもハートフルな人生指南。これからの時代を自立的に生きるための気づきが満載！

月潟図書館だより

2017年 11月

編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001 FAX：025-375-1060



12月5日（火）まで、月潟図書館と白根図書館共通で
読書週間事業「わくわくスタンプラリー」を実施中です！
スタンプシール5つ集めた方に記念品をプレゼントしています。
次の①～⑤のイベントに参加すると、スタンプシールがもらえます！

- ①本をかりる（スタンプは1日1個）
- ②「おはなしのじかん」に参加する
（毎週土曜日午前10時30分～11時、毎月第2・4木曜日
午前11時～11時30分実施中）
- ③「なじらね？この本」
- ④雑誌リサイクル市（11月3日）
- ⑤ぶっくぶくろう（本の福袋）（11月2日～なくなり次第終了）

本に
恋する
季節です！



2017・第71回
読書週間
10/27～11/9

秋の読書週間 イベントを 開催中です！

11月の企画展示「なじらね？この本」

読書週間事業「なじらね？この本」で紹介されているオススメの本を展示します！



クリスマス会



日時：12月9日（土）午前10時30分～11時15分
会場・月潟図書館 視聴覚室
対象：乳幼児からどなたでも（事前申込不要、当日直接会場へ）
内容：たのしいクリスマス絵本の読みかたりとお楽しみ会です。
サンタさんからのプレゼントがあります☆

職場体験学習を行いました！

10月27日（金）、月潟中学校の生徒さん1名が職場体験学習を行いました。本の貸出・返却を行うカウンター業務や新聞の整理整頓、読書週間イベントのプレゼント作りなど、一生懸命に取り組んでいました。利用者みなさま、ご協力ありがとうございました。

報告

月潟図書館

11

月の休館日（翌月の図書整理日まで）

休館日 毎週月曜日・毎月第一水曜日
国民の祝日

6日（月）、13日（月）、20日（月）、23日（木・祝）、
27日（月）、12月4日（月）、6日（水）

11/3（金・祝）
は開館日です！

開館時間

火曜～金曜：午前10時～午後7時
土曜・日曜：午前10時～午後5時

おはなしの
じかん

◇毎月第2・4木曜日午前11時～午前11時30分 場所：視聴覚室
◇毎週土曜日午前10時30分～午前11時 場所：視聴覚室

赤ちゃんタイム
毎週木曜日 午前10時～正午
場所：視聴覚室

10/27（金）～12/28（木）大人向け読書ノートを差し上げています！（先着50冊）